

第4章

重点的に取り組む テーマ



4.1 重点的に取り組むテーマの位置づけ

前計画では、計画の目標達成に向け優先的に展開する重点プロジェクトを設定しました。各プロジェクトの推進にあたっては、レベル1からレベル3へと段階的に進めることを基本とし、取り組みやすい事柄からはじめ、PDCAサイクルにより成果や改善点をフィードバックしながら、次の取組へ進め、レベル1からレベル3までの取組を推進してきました。

＜前計画の重点プロジェクト＞

- 地形・地勢を意識した風とみどりと生き物のネットワークづくり
- 「節電」からはじめるライフスタイルの転換
- 地球温暖化対策の推進

各プロジェクトの取組は、おおむねレベル3の段階に到達し、一定の成果を収めました。重点プロジェクトで掲げた取組は、「主な施策」の中で継続するなど、定着化させていくこととします。それとともに、本計画の環境像である「地域と地球の環境を守りはぐくむまちーめぐろからの挑戦ー」を実現していくためには、環境を守りはぐくむ区民、団体、事業者等の行動促進に引き続き取り組んでいくことが必要です。

この区民、団体、事業者等の行動促進を一層進めていくため、本計画では、新たに重点的に取り組むテーマを設定します。重点的に取り組むテーマは、前計画の重点プロジェクトとは視点を変えて設定しています。

本計画の重点的に取り組むテーマは、「めぐろの環境を支える〈ひと〉」に着目することで、テーマ名称を「一人ひとりの自主的な行動を促す」こととし、分野横断的に施策を推進していきます。

4.2 重点的に取り組むテーマの推進施策

「めぐろの環境を支える〈ひと〉」が行動を開始し、成果を得て、さらに活動を広げ、高めていくよう、重点的に取り組むテーマを推進し、取組のスパイラルアップを図っていくためには、区から区民、団体、事業者等に向けて、環境について学び行動する場や機会の提供、行動やネットワーク化の支援等を実施し、「知る」「行動する」「広げる」ことを働きかけていくことが必要です。

このため、区は、特に「一人ひとりの自主的な行動を促す」ことを目標に、基本方針ごとに「主な施策」の中から、「知る」「行動する」「広げる」ことを推進する施策を「重点的に取り組むテーマの推進施策」として位置づけ、優先的に展開し、「めぐろの環境を支える〈ひと〉」である区民、団体、事業者等に働きかけていきます。

重点的に取り組むテーマの推進施策の展開を通じて、「めぐろの環境を支える〈ひと〉」が、日々の暮らしの中で省エネルギー、ごみの減量、緑化等、自分ができることを知る機会を積極的に活用し、環境を守りはぐくんでいくこと、学んだことを活かして行動し、取組を発信していくことを促していきます。さらに、交流できる場や機会を活用して「みんな」で学び、

地域で活動を展開し、行動の輪をまち全体に広げるとともに、広く交流を図りながら次世代に引き継いでいくことを働きかけていきます。

このため、国や都の支援制度を有効に活用しながら、具体的な検討をしていきます。

なお、重点的に取り組むテーマの進捗管理については、施策の実施状況とその成果である区民、団体、事業者等の自主的な行動を把握していきます。

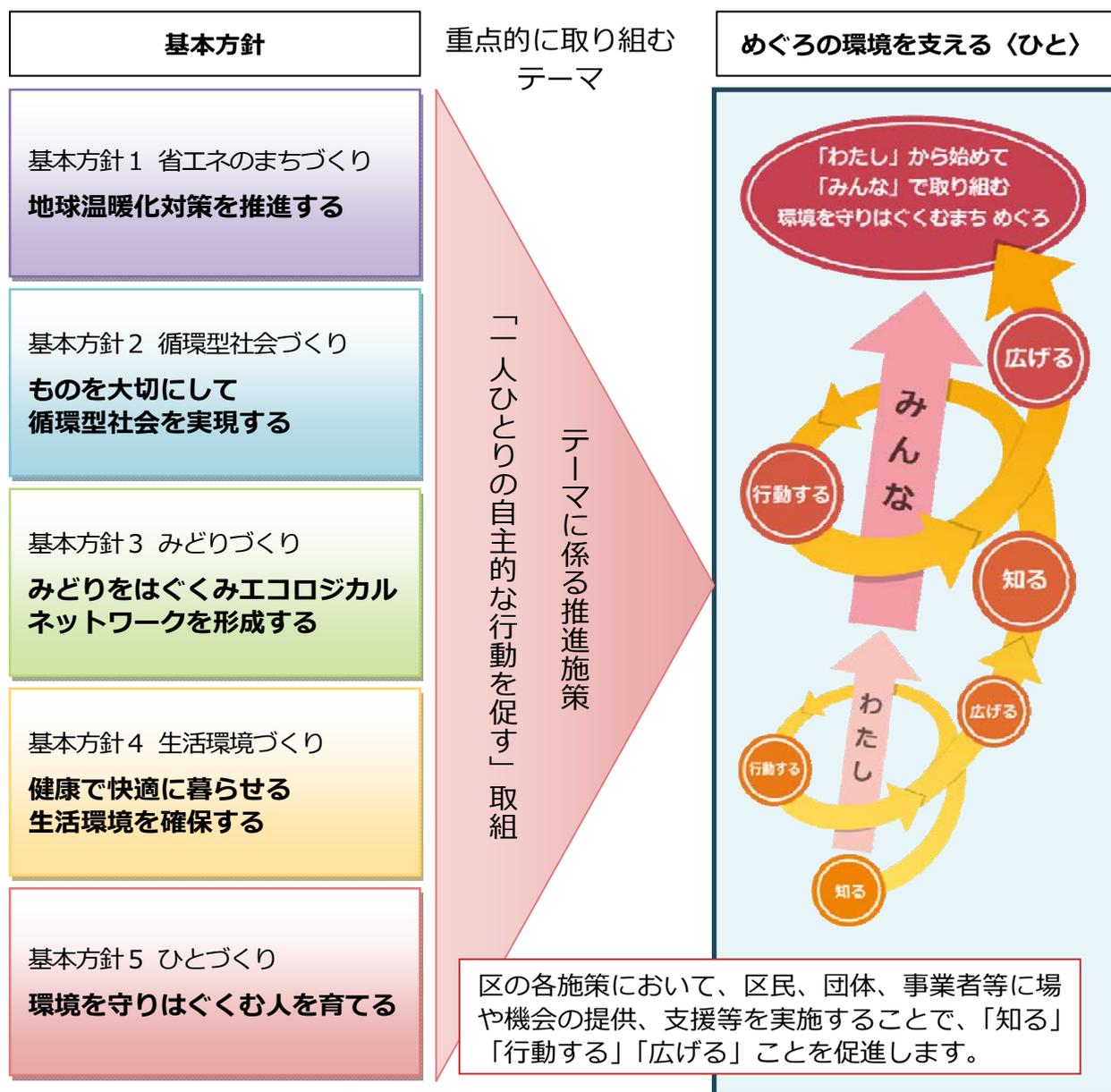


図 重点的に取り組むテーマ

4.3 重点的に取り組むテーマの展開イメージ例

重点的に取り組むテーマ（区）

区は、区民、団体、事業者等を「めぐろの環境を支える〈ひと〉」と捉え、施策を実施します。特に「一人ひとりの自主的な行動を促す」ことを目標に、「知る」「行動する」「広げる」ことを推進する施策を「重点的に取り組むテーマ」として位置づけ、「めぐろの環境を支える〈ひと〉」に働きかけていきます。

「めぐろの環境を支える〈ひと〉」（区民、団体、事業者等）

「わたし」は、日々の暮らしの中で省エネルギー、ごみの減量、緑化等、自分ができることを知る機会を積極的に活用し、環境を守りはぐくんでいきます。また、学んだことを活かして行動し、「わたし」の取組を発信します。

交流できる場や機会を活用して「みんな」で学び、地域で活動を展開します。また、行動の輪をまち全体に広げるとともに、広く交流を図りながら次世代に引き継いでいきます。

わたしが 行動する

「わたし」が学んだことを活かして、日々の暮らしや仕事の中で環境を守りはぐくむ行動を実践します。

取組例



1人1日当たり100gのごみ減量を行う「MGR100プロジェクト*」
（施策の目標2-1、2-2に関連）

わたしが 知る

「わたし」は、目黒区や地球の環境のこと、それらを守りはぐくむためにできることを学びます。

取組例

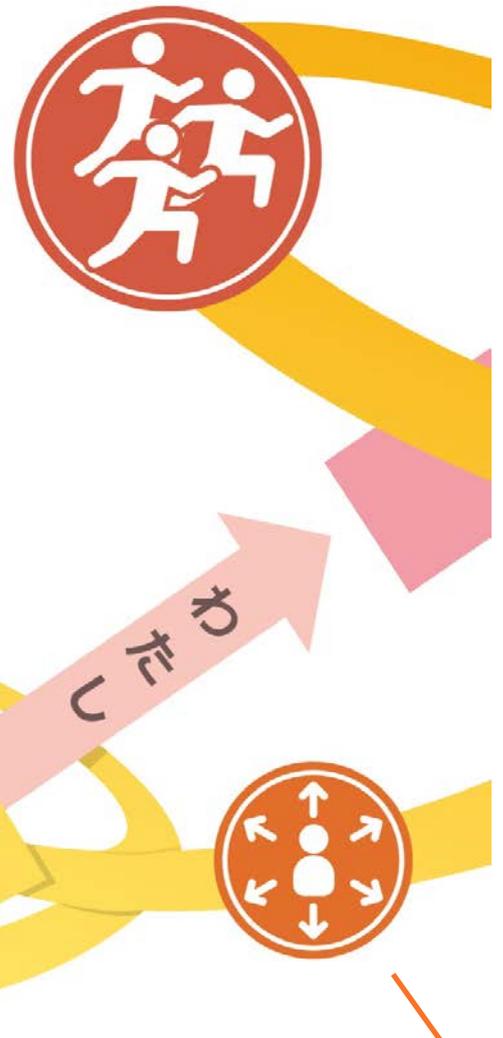


子どもを対象に、資源やごみの適正排出について、スケルトン清掃車やパネル等を活用しながら講座を行う「環境学習」

（施策の目標2-1に関連）

みんなで 行動する

多くの「わたし」が協力して、「みんな」となり、団体や地域で環境を守りはぐくむ活動を展開します。



取組例



公園等花壇の手入れに取り組む「グリーンクラブ」
(施策の目標3-2に関連)

「わたし」から始めて
「みんな」で取り組む
環境を守りはぐくむまちめぐろ

みんなで
広げる

行動する〈ひと〉のネットワークを広げるとともに、環境を守りはぐくむ行動を「みんな」で次世代に伝えていきます。

取組例



環境活動団体、事業者や環境に関心を持つ人々が発表や展示等を通じて交流し、区民に向けた環境問題の普及啓発に取り組む「エコまつり・めぐろ」
(施策の目標5-3に関連)

みんなで
知る

環境を守りはぐくむため、いろいろな情報や資源を活用し、「みんな」で学びます。

取組例



「みんな」で学ぶことを目的に、環境配慮活動団体が自主的に「食」をテーマとして取り上げ開催した「エコクッキング」
(施策の目標5-2に関連)

わたしが
広げる

「わたし」が実践した行動や成果を広く発信し、「みんな」に伝えていきます。

取組例

めぐろ Meguro Smart Life
スマートライフ

エコロジーや省エネルギーを賢く楽しみながら実践できる情報を発信中です！



たべる



くらす



でかける



すぐできる

読者から投稿された“誰でも、楽しく、簡単にできる”エコな情報を掲載する「めぐろスマートライフホームページ」(施策の目標5-1に関連)

